

# 「令和6年度独立行政法人医薬品医療機器総合機構契約監視委員会（第5回）」議事概要

## I 日 時

令和7年1月27日（月）13：30～15：30

## II 場 所

独立行政法人医薬品医療機器総合機構14階会議室21～22

## III 出席委員（敬称略）

中村 洋（慶應義塾大学大学院 経営管理研究科 教授）

伊藤 憲二（森・濱田松本法律事務所 弁護士）

鈴木 裕子（東陽監査法人 シニアパートナー 公認会計士）

◎池田 浩之（独立行政法人医薬品医療機器総合機構 監事）

○鳥山 亜弓（独立行政法人医薬品医療機器総合機構 監事（非常勤））

※ ◎は委員長、○は委員長代理

## IV 議 題

### （1）審議事項案件

① 令和7年2月から5月にかけて入札公告又は契約締結を予定している案件（一般競争入札【最低価格落札方式】を除く。）にかかる事前点検について

② 令和6年10月から11月にかけて調達した案件に係る以下の内容についての事後点検について

I：随意契約等における価格交渉状況

II：一者応札・応募となった案件の次回改善策

III：低落札率案件について

### （2）その他

## V 議事内容

（1）① 令和7年2月から5月にかけて入札公告又は契約締結を予定している案件（一般競争入札【最低価格落札方式】を除く。）に係る事前点検について

② 令和6年10月から11月にかけて調達した案件に係る以下の内容についての事後点検について

I：随意契約等における価格交渉状況

II：一者応札・応募となった案件の次回改善策

III：低落札率案件について

標記について審議及び報告が行われた。主な概要は以下の通り。

委員からの主な質問・意見及び当機構の回答	
質問・意見	回答
<ul style="list-style-type: none"><li>・添付文書検索バックアップサイトのクラウドサービス（NIFCLOUD）の使用契約について、サイト構築業務を請け負った業者のクラウドサービスを使用しないと事業継続が困難とのことだが、契約業者の値上げが続く場合、対抗策を検討しておいたほうが良いのではないか。</li><li>・共用 LAN システム 令和7年度新規採用者向け PC 調達について、業務に使用しているソフトウェアが正常作動するか検証に時間がかかってしまうことが一者応札の一因であれば、機構側で正常作動する PC の検証、リストを拡充するなど検討してほしい。</li><li>・令和6～10事業年度会計監査人監査業務について、契約額が前回から上昇しているが、契約額の合理性について検証して欲しい。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・円高や物価上昇などを踏まえてもなお、他のクラウドサービスと比較して値上げが妥当な範囲を超える場合は、他のクラウドサービスへの移行を検討する</li><li>・次期全職員用端末の購入にあたり、ある程度の仕様を満たす複数社 PC を購入し、実際の動作検証を行う予定。調達時の要件にその結果を反映することで入札参加者による製品選定をしやすくし、競争を促進してまいりたい。</li><li>・前回と今回の契約額の内訳を検証し、次回調達の際の参考といたしたい。</li></ul>

(2) その他について

令和7年2月以降の調達予定案件一覧表（最低価格落札方式）についての報告が行われた。

以上